

チェーおの 奏でる物語

作: ニール・サイモン 翻訳: 小田島創志 演出: 内藤裕子



1月23日(金)~2月2日(月) 東京芸術劇場シアターウエスト 2月7日(土)~8日(日) COOL JAPAN PARK OSAKA TTホール

製作=インプレッション

チェーホフの奏でる物語

作: ニール・サイモン 翻訳: 小田島創志 演出: 内藤裕子

本作は『おかしな二人』『サンシャイン・ボーイズ』など数々の名作を手掛けたアメリカの劇作家ニール・サイモンが1973年に発表。ロシアの文豪・チェーホフに触発されたニール・サイモンがチェーホフの短篇集をモチーフに、9つのお話で構成した作品です。一人の作家が進行役として登場し、作家が創り上げた短い作品に出てくる登場人物の役をキャスト5名によって次々に演じ分けます。

演出は様々な舞台で人間の心の機微や有り様を丁寧に描き、高い注目を集めている演劇集団円の内藤裕子。そして出演に人気と実力を兼ね備えた充実のキャストが揃いました。

日常を生きる人間のもどかしさやおかしさを描いたチェーホフ作品の魅力が存分に描かれたニール・サイモンの珠玉の名作にどうぞご期待ください。

【第一幕】

第一話「くしゃみ」

国立公園省の事務官チェルジャーコフが妻とともに観劇に出掛けたところ、直属の上司であるブラシルホフ将軍と出くわす。絶好のチャンスとばかりに将軍閣下に話かけるのだが、うっかりくしゃみをして、それが将軍の後頭部に命中。必死で言い訳するのだが…

第二話「家庭教師」

住みこみの家庭教師をしている若いユリヤ。女主人は、ユリヤが大人しくて従順なのをいいことに、難癖をつけ、どんどん給料を値切っていく。80ルーブル払うべきところをとうとう10ルーブルにまでしてしまふ。そこには女主人のある意図が…

第三話「手術」

虫歯に苦しむフォンミグラソフが歯科クリニックに駆けこんで来たが、先生はいない。居たのは新米助手のクリャーチン。大騒動のあげく、クリャーチンはフォンミグラソフの歯を抜くが、失敗。最後は奇跡を願い、神に祈るのだが…

第四話「誘惑」

人妻の誘惑の名人を自称するピョートル。彼の手法は人妻を誘惑しようと思ったら、その夫を通じて近づくこと。ピョートルは偶然を装い、とある夫に近づき、その妻をほめあげる。夫が家で妻にそれを話すと妻はまんざらでもない。やがて妻がピョートルのもとにやってくるのだが、結末は意外な展開へ…

【第二幕】

第一話「溺れた人」

栈橋を歩く作家のもとに、男が近づいてきていう。3ルーブル頂ければ、これから溺れる芝居をあなたに見せますと。そして海に飛びこみ、段取り通りに進む予定が…

第二話「オーディション」

オーディションにきた若い女。受けごたえがチグハグで、どことなく心もとない。しかし、なんとか演技をみせるまでこぎつけ、「三人姉妹」ラストを見事に演じてみせる。

第三話「弱くて無力な生き物」

ここは銀行の役員室。事務のキストツノフは痛風に悩まされていた。そこに女性が面会にやってくる。女性は夫が5か月前に病気になり、勤めをクビになってしまった。そこで給料をもらいにいったら、夫が前借りをしていたからと減らされた。不当な扱いをされたと訴える女性をなだめようとするが、さらに女性は騒ぎ立て…

第四話「幸せには遅すぎる」

公園のベンチで60代はじめの女性が本を読んでいる。そこを70代はじめの男性が通りかかる。おたがいに魅かれあっていることが歌によって示されるのだが、2人の距離は今日のところは縮まらない。

第五話「大人の階段」

19歳の誕生日のお祝いに、父親が息子のアントーシャのために女性をあてがおうとする。しかしアントーシャは奥手で頼りない。父親はそんなアントーシャを励まし、いかがわしい界限へ。出会った若い女は30ルーブルというが、19の息子20ルーブルで交渉は成立するのだが—。



イッセー尾形



安藤玉恵



福田悠太



小向なる



松尾貴史

2026年1月23日(金)～2月2日(月)

	1/23	24	25	26	27	28	29	30	31	2/1	2
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
12:30											
13:30											
17:30											
18:30											

東京芸術劇場シアターウエスト

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 B1F tel.03-5391-2111

2026年2月7日(土)～8日(日)

	2/7	8
	土	日
12:00		
17:00		

COOL JAPAN PARK OSAKA TTホール

〒540-0002 大阪府大阪市中央区大阪城3-6 tel.06-6943-8955

料金: ¥10,000(全席指定 税込) ※未就学児入場不可

ぴあ: <https://w.pia.jp/t/chekhov2026/> イープラス: <https://eplus.jp/chekhov2026/> ローソンチケット: <https://l-tike.com/chekhov2026/>

一般前売: 12月6日(土) 10:00AM～

STAFF

美術=乗峯雅寛 照明=木下尚己 音響=穴沢 淳 衣裳=ゴウダアツコ ヘアメイク=西川直子 演出助手=林紗由香 舞台監督=弘中 勲 企画・制作=正川 寛
宣伝美術=東 學 宣伝写真=星野麻美 宣伝衣裳=藤崎コウイチ 宣伝ヘアメイク=山中都茂子

お問い合わせ=ぴあ information2@pia.co.jp ※件名に「チェーホフの奏でる物語お問い合わせ」、本文に氏名、電話番号、お問い合わせ内容を記載してください。

協力=ぴあ 製作=インプレッション